

国土交通大臣賞

受賞者名

本田技研工業株式会社 埼玉製作所 小川工場

株式会社日本設計

鹿島建設株式会社 関東支店 埼玉建築営業所
ホンダ小川新工場建築工事

所在地

埼玉県狭山市、東京都新宿区、東京都港区

受賞テーマ

建築主・設計者・施工者が一体となったライフサイクルゼロエミッションへの挑戦

本田技研工業(株)小川新工場の建設に際し、受賞者3社は、建築主・設計者・施工者のそれぞれの立場で、建築から解体に至る工場のライフサイクル全体における環境配慮、ゼロエミッションへの取り組みを行った。

1. 建築主の取り組み（グリーンファクトリーの実現）

生産時のエネルギー消費低減や太陽電池パネルの設置、雨水を活用した自然循環型屋上緑化等、環境に配慮したグリーンファクトリーを目指した。

2. 設計者の取り組み（解体時配慮型建物の設計）

50年後、100年後の工場解体時のリサイクル性を配慮した建物設計を行った（システムトイレ、スチールパーテーション、リサイクル対応耐火パネルの採用による解体時の分別・リサイクル性向上等）。

3. 施工者の取り組み（解体時配慮型建物の建設と施工時のゼロエミッション）

施工段階では、リサイクル対応建材や工法の採用により解体時のリサイクル性を向上させるとともに、分別の徹底やリース品の利用による廃棄物削減等、施工時に発生する建設副産物のゼロエミッションを図った。

以上の取り組みにより、工場の設計・施工・操業・解体という各段階での環境影響が低減され、特に最もインパクトの大きい解体時の廃棄物について、大幅に削減・リサイクル性の向上が図られた。



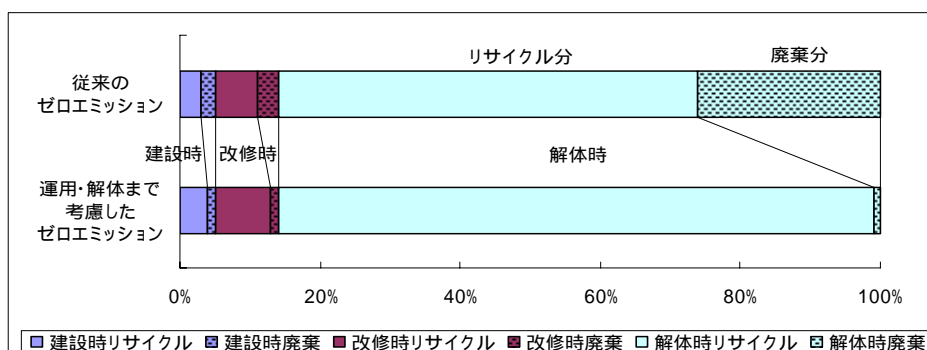
システムトイレ



スチールパーテーション



リサイクル対応耐火断熱パネル



建物のライフサイクル全体におけるゼロエミッション効果の比較